

一宮地域ふれあいサロン予定

3月11日(火)	楽笑カフェ	田辺集会所	遠足
3月12日(水)	山田さくらの郷サロン	山田さくらの郷	淡路市在介のお話
3月13日(木)	江井サロン	江井コミセン	ポッチャ大会
3月15日(土)	撫サロン	撫集会所	遠足
3月17日(月)	桜みちサロン	西集会所	遠足
3月18日(火)	多賀サロン	多賀集会所	ポッチャ大会
3月24日(月)	山辺サロン	入辺集会所	ピンゴゲーム・茶話会
3月25日(火)	浜ちどりサロン	尾崎会館	淡路市保健師さんのお話
3月27日(木)	あひる倶楽部サロン	ふれあい館るぽ	ポッチャ大会
4月3日(木)	明神サロン	明神集会所	お楽しみ
4月7日(月)	深草サロン	深草集会所	お楽しみ
4月10日(木)	江井サロン	江井コミセン	ホウ酸団子作り

嘱託職員・パート募集

4月から勤務できる方募集中!!

◎子育てや介護との両立も大丈夫。働くママさん応援

◎施設・事業概要見学は随時受け付けています!

①デイサービス介助員 パート・嘱託(一宮)

※介護福祉士優遇

②障がい者(作業所)支援員パート

①、② 1,088円/時～資格所有者優遇!!
(ヘルパー1,138円・介福1,158円)

③送迎運転員パート(北淡) 1,088円/時～

④ケアマネージャー(北淡・一宮)

嘱託職員 190,000円/月～

パート 1,200円/時～

お電話でお気軽にお問い合わせ下さい。

淡路市社協 656-2132 淡路市志筑新島 5-1
なぎ、やまさき TEL 62-5214

認知症を支える家族のつどい(いちのみや)

☆日時 3月10日(月) 10:00～

☆場所: ゆうゆうライフ(北山)

☆かおりの丘在宅介護支援センター

0799-86-0668(担当 清水)

☆ゆうゆうライフケアプランセンター

0799-85-2040(担当 坪井)

みんなの集い場

『自分さがしの森』

来てみません

【開催日時】 令和7年4月4日(金)

10:00～14:00

【開催場所】 プレイパーク冒険
(淡路市楠本314)

4月は「ハヤシライスづくり!?!」

リクエストにお応えして米を炊き、具材を切
って煮込んで、おいしいハヤシライスづくりに挑戦!
参加費: 500円(材料代)

男性介護者交流会

★日時: 3月13日(木) 10:30～

★場所: cafe&restaurant izana(伊弉諾神宮前)

★対象: 介護をされている又は介護されている男性

★食べ物、飲み物は自己負担となります

★ゆうゆうライフケアプランセンター
85-2040(担当 坪井)



この広報誌が不要になった場合は、資源ゴミの「その他の紙類」としてリサイクルにご協力をお願いします。



すまいる 第184号 いちのみや

編集・発行: 淡路市社会福祉協議会
地域支えあいセンターいちのみや
淡路市北山712
電話: 0799-85-2040
FAX: 0799-85-2240

2025年
3月発行



お互いを認め合うことから始めること

2月6日(木)一宮ふるさとセンターにて「一宮地区人権福祉講演会」が行われ、講演会に参加しました。

講演会では「人権が尊重された住みよい地域をめざして」と題して、(特非)暮らしづくりネットワーク北芝(箕面市)の中村雄介さんから、住民の声を聞くことの大切さについてご講演いただきました。



地域の若者と元気なお年寄りがお互いに力を合わせて、地域の何でも屋「まかさん会」をはじめた話では、心がしんどい人や高齢者を「できない人」にするのではなく、お互いに力を合わせることで「できること」がたくさんあると教えていただきました。

また、一人で食べることに不安があるという住民のつぶやきから、もっと多くの方が不安を抱えているのではないかと聞き取りをして、その声をまちづくり活動に関わる人に届けたそうです。それがきっかけとなって、お弁当を受け取ったり、一緒に食べることができる場を作ったりと柔軟な活動が生まれたと話してくださいました。

この話を聞いて、制度や政策ではなく、本人の

つぶやきが地域住民の思いや活動呼び起すことを知り、その方が地域にあったサービスになるのだと感じました。

他にも昼間は放課後デイ(障がい児デイサービス)で使っている場所を、夜は大人の居場所(居酒屋)として使い、年齢や障がいのあるなしにかかわらず「場」づくりを行っていると話されていました。地域の「場」づくりは、遊び心が制度の枠を超える要素だと気づきました。

また講演の後「まかさん会」を体験してみようとのワークショップを行いました。「自分が誰かに助けて欲しいこと」、「自分はこれで誰かを助けることができること」2つの事柄を書き出していき、つぶやきの拾い方、声の聞き方を体験しました。

できないマイナスの視点ではなく、できることもあるというプラスの視点の声を拾うことの大事さを体感できました。

北芝の実践である困りごとを共有する「つぶやき拾い」から、してされてが繰り返されるまちづくりの実践は、私たちがすすめる「共生循環型地域社会づくり」と共通した視点が多くありました。一宮でも、まずは多くの人とつぶやき拾いから始めたいと思いました。(だいどう)



ありがとうございます

この広報誌は、皆さんからお寄せいただいた「赤い羽根共同募金」の配分金の一部を活用して発行しています。



春休みこどもデイサービス

日時: 令和7年3月25日(火)～3月31日(月)

時間: 10時～15時(応相談)

対象: 一宮地区の小学生

昼食: お弁当持参

申し込み先: ゆうゆうライフデイサービスセンター

電話: 85-2040 森まで



あいあい通信

「あいあいの節分」
今年の節分は、保護者や地域の方よりいただいた焼きのりを使って、恵方巻き作りに挑戦しました。



自分で巻いた巻き寿司を好きな具材をたくさん入れて、焼きのりの香りで美味しくいただくことができました。これからも「食」を通じた楽しみや企画を考えていきたいと思っています。



あいあいサロンの開催

日時：4月4日(金) 14時から16時半頃まで

場所：あいあい作業所

内容：輪投げゲーム、フランクフルト販売、ポン菓子販売など(内容は変更となる場合があります)

お問合せ ☎0799-85-2882まで



竹好きの物語

参加者募集

前回は、参加者作の竹籠、和竿などを
見せて頂き、素晴らしい作品に目を奪われ
ました。又、竹にまつわる話がまるで“雨後
の筍”のように…。

今回も竹を材料にモノづくりをしている
人、竹で困っている人、竹に対する思いの
ある人等々、みんなで“ありったけ”おしゃべ
りしてみませんか！

竹について語りたい人、竹について知り
たい人、ぜひお待ちしております

日時 3月21日(金) 10:00~

場所 尾崎ふれあい交流広場
(旧尾崎保育所)

参加費 100円(お茶代)

フォトレッスン参加者募集

カメラマン 加納幹夫さんに学ぶ第2回目

1回目の講座では、スマホは望遠が苦手ですが、写真を自動補正してよりきれいに仕上げてくれているなど楽しい話が満載でした。

2回目は今までの自分の撮った写真を、より一層きれいに撮る構図について学びます

3月19日(水) 構図の基礎知識

4月16日(水) 撮った写真の加工の仕方

時間：13:30~15:00

場所：ゆうゆうライブ

持ち物：スマホ、デジカメなど

締め切り：3月17日(月)

問い合わせ先：淡路市社会福祉協議会

地域支えあいセンターいちのみや

電話：85-2040(うちこし)



3月 なんでもチャレンジ予定

	日時	場所
簡単スマホ倶楽部	3月26日(水) 10:00~	一宮公民館
編み物倶楽部	3月3日(月) 13:30~	社協いちのみや
麻雀ファイト倶楽部	3月25日(火) 13:30~	社協いちのみや
男のまな板倶楽部	3月13日(木) 10:00~	一宮公民館

『いちのみや家事の素』に参加しませんか

14膳目では、業務用の冷凍食品の試食会と、保存食の使い分けをして調理を簡単に出来る話をしました。

15膳目は、『干し野菜で出来るレシピ!』
みなさんの参加をお待ちしています。

●内容：15膳目 『干し野菜レシピ』

●日時：3月14日(金) 13:30~15:00

●場所：一宮公民館

●申込：85-2040(担当 打越、高崎)

“淡路市共同募金委員会 からののお知らせ”



赤い羽根 募金百貨店

「みんなの気持ちがあ
ぐ〜るぐるプロジェクト」

赤い羽根 募金百貨店「みんなの気持ちがあぐ〜るぐるプロジェクト」は、募金付き商品を企画された参加店舗が、地域のためになる商品をアピールしながら、淡路市の福祉活動を応援する、地域支援につながる新しいカタチの募金活動です。1月1日から1月末日まで、合わせて **13,991円** のご寄付をいただきました。お買い物いただいたみなさま、協力いただいた店舗のみなさま、ありがとうございました。

募金百貨店プロジェクト参加店舗

(株) 榎岡石油 様 (生穂) (有) 大正あん 様 (志筑)
麵屋 ZOE 様 (志筑) 一宮オイル(有) 様 (多賀)
HAGI美容室 様 (志筑) せきれいの里 様 (多賀)
カットハウス ロング様 (佐野) 味心 晶 様 (佐野)
OKASHI LABO KUKULU 様 (佐野)
CANDY SHOP ICE-UP 様 (志筑)
株ニコマート 様 (育波) ひまわり作業所

能登半島地震災害義援金にご協力ありがとうございます

淡路市共同募金委員会では、能登半島地震災害により被害を受けられた方々を支援するためにお寄せいただいた 淡路市二十歳の祝典実行委員会 様からの義援金 **4,272円** を石川県共同募金会を通じて、被災地へ寄付をさせていただきました。みなさまのあたたかいご支援、ご協力に感謝申し上げますとともに、被災地の復興を心よりお祈り申し上げます。



かおりの丘通信

かおりの丘デイサービスセンターでは2月は節分豆まき、お菓子作り、カラオケ大会など、室内での活動を楽しんでいただきました。

3月に入りこれからの時季、暖かい日には、外気浴など屋外で過ごしていただくレクリエーションを企画していきたいと考えています。

また、6月には『丘の上のげんきラボ*かおり*』の開催を予定しております。(健康体力測定、喫茶コーナーなど...)

詳しい内容については5月号でご案内できればと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。



ちょっと聞いて!

みなさんのお声をお届けください。

友人たちとファミリーレストランに出かけた時の事。ランチを注文しようとする、店員さんから「こちらのタブレットで注文をお願いします」と。食後のコーヒーも「こちらのタブレットで…」あ〜時代だなぁと思いつつも何とか注文終了、と思いきや「追加トッピング注文多くないですか?」と“タブレット”以外の言葉を聞きました。あ〜やさしい店員さんに助けてもらいトホホホ...と、そして支払いは、セルフレジ。

とうとう淡路島でもかあ〜。あ〜時代についていけないなあ。取り残された感満載!

人手不足解消? 分かるんだけどなあ〜。やさしい店員さんの笑顔一つで又利用しようと思うのは私だけでしょうか!

(60代女性 尾崎)